#### 事務事業評価シート(1/2)

1頁 令和 5年 8月 9日 16時07分36秒

令和 4年度 1 次評価 評価年度 進捗区分

所属 0001105510 資産税課土地係

電話番号 事務事業 02444 固定資産評価事務 0566-71-2256

		L=+D T
ľ	ᇁѫ	情報】
	4	11 +14 4

計画次数	02 第 8 次安城市総合計画						
5 Kの分類	006 行財政運営						
項目(施策)	001 19行財政運営						
施策の方針	001 19行財政運営	その他					
事務事業	041 固定資産評価事	務					
事業期間	平成元年度 ~						
実施方法	一部委託						
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目			
健幸事業		マニフェスト		地方創生			
根拠法令等	地方税法、安城市税条例						
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・固定資産(土地)評価事務 ・固定資産(家屋)評価事務 ・固定資産(償却資産)評価事務						

|--|

_ 【 尹未刀 / 11 】	
対象	
目的	
手段	
事務内容	1 土地評価:固定資産税路線価の付設、税通処理、実地調査等による地目、画地の認定、評価額の算定 2 家屋評価:税通処理、実地調査等による評価額の算定 3 償却資産評価:法人・個人調査、償却資産申告書による評価額の算定

[ =	コスト)	]			(単位:千円)
			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
			決算額	決算額	予算額
トータルコスト			161,575	188,838	161,965
	事業	費	26,275	53,538	31,285
	[	国庫支出金	0	0	0
	اِ	<b>県支出金</b>	0	0	0
	t	也方債	0	0	0
	4	その他	0	0	0
<u> </u>	-	一般財源	26,275	53,538	31,285
	人件	費計	135,300	135,300	130,680
	Ī	正規(人)	20.50	20.50	19.80

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	固定資産税路線価の付	固定資産税路線価の付	固定資産税路線価の付
	設、税通処理、土地現	設、税通処理、土地現	設、税通処理、土地現
	地全筆調査、新築家屋	地全筆調査、新築家屋	地全筆調査、新築家屋
	及び取壊し調査、法人	及び取壊し調査、法人	及び取壊し調査、法人
	及び個人償却資産調査	及び個人償却資産調査	及び個人償却資産調査

0

その他経費

## 事務事業評価シート(2/2) 🚓 5年 8月 9日

2頁 16時07分36秒

評価年度 令和 4年度 1 次評価 進捗区分

所属 0001105510 資産税課土地係

_	務事業	02444	固定資産評価事務					
<u>[</u> ]	<u>E量評価】</u>	 指標名	単位		 令和 3年度	令和 4年度		票値 下段:実績値 和 5年度
		拍标台	单位		文化 3年及	マ和 4年辰	71	N 5年及
[ ]	2性評価】							
	V == 14	カテゴリ	評価の観点			基準		ランク
	必要性		国・県・民間等との補 完性	2		<u>ービスを行っていない</u> ービスは不十分で、市で補完する		_
١.				3		ーロスは小「カモ、巾で柵元する 様のサービスを行っている	が安かのる	1
1								I
$\vdash$	理由 必要性		市としての財源を確保す 市民ニーズの有無			± 7	<del></del>	
	必安注		川氏ー・人の行無	2	市民ニーズは充分に対会情勢の変化等に	<u>ある</u> より市民ニーズは低下している		
2				3	市民ニーズはない又			7
^								
	<u>.</u>			<u>.l</u>				
	理由 有効性		税金の賦課をするための 目標に対する進捗状況	<u>ものです</u>   1				
	HWIT		日振に対する歴がが	2	目標を下回る進捗状況	<u>標どおりの進捗である</u> 況である		
3				3	進捗はかなり遅れて			
٦								
				_				
	理由 効率性		 事業の効率化・事業費	1 1	車業手法の検討や車		た トげて ハス	
	743 1 12		の削減	2		<u>務改善に取り組んでいる</u> 務改善に取り組んでいる	(CIV) (ILB	~
4				3	事業手法の検討や事	務改善にあまり取り組めていない	١	
								_
	 理由		 一部で民間委託を行い事	 黎改美に	<u> </u> 奴めています			
	公平性		事業規模・サービス水	1		 等と比較して適正である。		
			準	2	環境変化や他自治体	等と比較してあまり適正でない。		1
5				3	環境変化や他自治体	等と比較して適正でない。		
								•
	理由		税法を遵守しています。					
1	1 次評価約	吉果】	-					
事	業の方向性	生	維持・継続	71 4-	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
			事務改善に取り組みつつ	、引き続	き適止かつ公平な評価	を行っていく必要があります。		
1 3	欠コメン	<b>-</b>						
(	400文字	字)						
[	2 次評価額	吉果 】						
事	業の方向性	生	評価未実施					
			本事業においては、2次	評価を実	施していません。			
2	欠コメン	<b>-</b>						
	400文字							

### 

16時08分45秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001105520 資産税課家屋係

事務事業 02463 【基本情報】	固定資産税システム管理事業	<b>K</b>	電話番号	0566-71-221	5
計画次数	02 第 8 次安均	成市総合計画			
5 Kの分類	006 行財政運営				
項目(施策)	001 19行財正				
施策の方針		文運営その他 対運営その他			
事務事業		<b>党システム管理事業</b>			
事業期間	平成元年度 ~				
実施方法	一部委託			1	
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目	
健幸事業		マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	地方税法、安城市税务	条例			
備考					
【事業分析】 対象					
目的					
T.01					
手段					
事務内容	2 公図及び地番図管	ステム (固定資産税)の道 管理システムの運用管理 家屋評価システムの運用管			
【コスト】					(単位:千円)
		令和 3年度	令和 4年度		
		決算額	決算額		予算額
トータルコスト		29,550		29,429	32,701
事業費		22,950		22,829	27,421
国庫支出金		0		0	0
県支出金		0		0	0
地方債		0		0	0

₹1H ∪ 1/2	₹1H 11/Q	₹1H ∪ 1/Q
決算額	決算額	予算額
29,550	29,429	32,701
22,950	22,829	27,421
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
22,950	22,829	27,421
6,600	6,600	5,280
1.00	1.00	0.80
0	0	0
	29,550 22,950 0 0 0 0 20,950 6,600 1.00	29,550     29,429       22,950     22,829       0     0       0     0       0     0       0     0       22,950     22,829       6,600     6,600       1.00     1.00

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	住民情報統合システム	住民情報統合システム	住民情報統合システム
	の運用。公図・地番図	の運用。公図・地番図	の運用。公図・地番図
	管理システム、家屋評	管理システム、家屋評	管理システム、家屋評
	価システムの保守委託	価システムの保守委託	価システムの保守委託
	等。	等。	等。

### 

2頁 16時08分45秒

評価年度 令和 4年度 1 次評価 進捗区分

所属 0001105520 資産税課家屋係

02463

	份争未 02403 回足! E量評価】	は住代ンスノム自任争未				上段:目村	票値 下段:実績値
	指標名	単位		令和 3年度	令和 4年度		和 5年度
[]	2性評価】		_				
	カテゴリ	評価の観点			基準		ランク
	必要性	国・県・民間等との補 完性			ービスを行っていない	V = 18+ =	_
		7611			<u>ービスは不十分で、市で補完する</u> 様のサービスを行っている	必要かある	1
1			3	国・宗・氏间寺か回	惊のリーと人を行っている		
							-
	理由	市としての財源を確保する	るための	L ものです。			
	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分に			
					より市民ニーズは低下している		<b>7</b>
2			3	市民ニーズはない又	は不明である		<b>3</b>
		税金の賦課をするためのも	゠ゕゔ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゠	1			
	<u>译用</u> 有効性	目標に対する進捗状況			 標どおりの進捗である		
	1374312			目標を下回る進捗状況			
3			3	進捗はかなり遅れてい			
١							
	理由 効率性	事業の効率化・事業費	1 1	声光エオの投出を声	2076	ナレボテいっ	
	が作は	の削減	2		<u>務改善に取り組み、具体的な成果</u> 務改善に取り組んでいる	を上げている	
١,			3		務改善にあまり取り組めていない		•
4							
	理由 公平性	一部で民間委託を行ってい	1 .				
	公平性	事業規模・サービス水 準	2		<u>等と比較して適正である。</u> 等と比較してあまり適正でない。		4
		ľ	3		寺と比較してのまり週 <u>にでない。</u> 等と比較して適正でない。		1
5				<b>观况交</b> 10个18日沿岸	GCDAOCEE CAVI		
	理由	税法を遵守しています。	•				
	1 次評価結果】	1 64.1+ 686.6+					
事	業の方向性	維持・継続	4 <b>← `☆</b> ↓⊓ ι·	ᆖᅖᄊᆂᇰᆂᆹᆔᅅᄑ	た光みです へ後も 効率的れる	コニノ宝田が	<b>マキフト</b>
		回に貝性代及び卸巾引回が  う業務を進めます。	て色切り	- 味悦りるだめに必安	な業務です。今後も、効率的なシ	ステム連用か	にらるヤ
		り来物と進めより。					
1;	欠コメント						
(	400文字)						
<u> </u>		<u> </u>					
	<u> </u>	評価未実施					
-57	~~ / リーブーエ	本事業においては、2次評	平価を実施	もしていません。			
	次コメント						
(	400文字)						
1		Î.					

# 事務事業評価シート(1/2)

1頁 令和 5年 8月 9日 16時12分07秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1 次評価

所属 0001105530 資産税課償却資産係 事務事業 02458 因定資産税賦課事務

務事業 02458 固定資産税賦課事務 電話番号 0566-71-2215

事務事業 02430 [ 【基本情報】	回化具生忧赋味争伤	1	电码笛号 0300-	-71-2213
計画次数	02 第			
5 K の分類		財政運営		
項目(施策)	001 1	9行財政運営		
施策の方針	001 1	9行財政運営その他		
事務事業	042 固	定資産税賦課事務		
事業期間	平成元年度 ~	-		
実施方法	一部委託	***C- ()	**************************************	# 0
会計区分	一般会計	事業区分	義務的性質別	
健幸事業 根拠法令等	 地方税法、安	マニフェスト	地方創	<u> </u>
備考  【事業分析】				
<u>【争美万ॴ】</u> 対象	1			_
目的				
手段				
事務内容	る適正な賦課		代表・納税管理人等送付先の管理、移	通処理、縦覧・閲覧などによ (単位:千円)
I - A F I	Ī	 令和 3年度	令和 4年度	(単位:十円 <i>)</i>   令和 5年度
		 決算額	決算額	予算額
トータルコスト		17,491	17,704	18,079
事業費		991	1,204	2,239
国庫支出金		0	0	0
県支出金		0	0	0
地方債		0	0	0
その他		0	0	0
一般財源		991	1,204	2,239
人件費計		16,500	16,500	15,840
正規(人)		2.50	2.50	2.40
 その他経費		0	0	0

	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
【事務事業活動実績】	課税明細書、納税通知 書の同時発送 縦覧、閲覧の開催	課税明細書、納税通知 書の同時発送 縦覧、閲覧の開催	課税明細書、納税通知 書の同時発送 縦覧、閲覧の開催

### 

2頁 16時12分07秒

評価年度 令和 4年度 進捗区分 1次評価

所属 0001105530 資産税課償却資産係

	··· = ···	固定資産税賦課事務			上产,只每	荷 下机、守结荷	
【定量評価】 指標名 単位		単位	令和 3年度	令和 4年度		上段:目標値 下段:実績値 令和 5年度	
┖ ┇							
	カテゴリ	評価の観点		基準		ランク	
1	必要性	国・県・民間等との補 完性	2 国・県・民間等のサ	ービスを行っていない ービスは不十分で、市で補完する 様のサービスを行っている	る必要がある	1	
	理由	市としての財源を確保する	1				
	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分に 2 社会情勢の変化等に	<u>ある</u> より市民ニーズは低下している			
2			2 社会情報の支化等に 3 市民ニーズはない又			3	
	理由	税金の賦課をするためのも	1				
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目 2 目標を下回る進捗状 3 進捗はかなり遅れて				
			1				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	2 事業手法の検討や事	務改善に取り組み、具体的な成身 務改善に取り組んでいる 務改善にあまり取り組めていない		2	
	理由	一部で民間委託を行ってい	)ます。				
5	公平性	事業規模・サービス水 準	2 環境変化や他自治体	等と比較して適正である。 等と比較してあまり適正でない。 等と比較して適正でない。		1	
	理由	税法を順守しています。					
	次評価結果】	<i>64</i> 0+± 60/64±					
1 )	業の方向性 欠コメント 4 0 0 文字)	課税明細書と納税通知書を	と都市計画税を賦課するため 一体化して発送しています。 ともに、適正かつ公平な賦課				
[]	2 次評価結果】	!					
2 )	業の方向性 欠コメント 4 0 0 文字)	評価未実施 本事業においては、2次評	 価を実施していません。				